

# 訴訟の仕組み

## 1. 呼出状 & 告訴

---

呼出状: 原告が被告に対し告訴を起こしたことを通知する書類。この呼出状には告訴のコピーが伴います。

告訴: 原告による最初の弁論で、以下の内容が記載されていなければなりません。

1. 管轄の裁判所名
2. 訴因の表題

例:

- 契約違反
- 人身事故
- 暴行殴打等による不法行為
- 不当解雇
- セクシャルハラスメント

3. 戸籍上の氏名
4. 訴因を裏付ける事実に関する簡単な報告書
5. 原告からの訴訟上の要求

## 2. 令状の送達

---

呼出状と告訴は郡保安官局（あるいはシェリフ: 郡民選出される郡の最高官吏で通例裁判所の令状の執行権と検察権を握ります）、法律事務所または民間の令状送達サービスによって手渡しで被告に送達されます。

## 3. 答弁

---

答弁には基本的に、5つの方法があります。

- 1) 告訴に対する答弁: 全面否認、不確かな情報や確信不足に基づく否認、告訴申立て自体が法令によって禁じられていることを主張、そして承認。
- 2) 妨訴抗弁: 事実を問わず、法律上の論点、不備に基づいて行う抗弁のこと。
- 3) 告訴削除申請: 告訴が不法または不適切な場合、被告が裁判所に対し告訴の一部または全部を削除するよう申請する。
- 4) 反対訴訟: 被告が原告を不法行為で訴えること。あるいは、被告が第三者当事者を不法行為で訴えること。
- 5) 呼出状の破棄: 被告宛の呼出状と告訴の送達に関する法律上の異議申し立て。

## 4. 証拠開示

---

証拠開示は、被告または原告のどちらか一方の要求により相手方が保持する事実や証拠を開示することです。

下記は最も一般的な証拠開示の形式です。

1. 質問書: 被告が定められた時間内に回答しなければならない質問リストで、偽証すれば処罰を受けることとなります。
2. 承認の要請: 質問ではなく、当事者は、陳述の内容が事実であると認めるか、事実ではないと否認しなければなりません。
3. 書類提出の要請: 当事者が告訴や答弁の為に必要とし、所有している文書、書簡、契約書または、小切手のコピー等、訴訟に関する書類提出の要求書。
4. 証言録取: 法廷速記者により記録される証人の証言。

## 5. 裁判前の会議

---

裁判前に、裁判官と各弁護士間で行われる会議です。裁判官は、事実または法律の論点を調査します。また、裁判官は証拠開示手続がどこまで進行しているかを確認します。この会議で裁判の日程も決められます。

## 6. 裁判

---

訴訟当事者が裁判前までに和解できない場合、裁判が始まります。基本的に陪審裁判と判事裁判の2種類があります。陪審裁判では、9～12人の陪審員が事実の争点について判断を下します。判事裁判は、陪審制ではなく、判事が事実上または法律の争点について判断を下します。

## 7. 判決

---

判決とは、裁判官あるいは陪審員が訴訟上の要求を原告、被告もしくは両者に言い渡す裁決のことです。通常、判決は支払要求金額を述べた命令です。

## 8. 欠席判決

---

欠席判決とは、定められた時間内に被告が告訴に答弁しない場合に下される判決のことです。欠席判決が下されれば、執行することが可能となります。

## 9. 強制執行

---

強制執行は、裁判所が、郡保安官局または指名された裁判所の役人に、判決に従い債務者の財産を差し押さえるよう指示をする命令です。もし債務者の財産が確認された場合、それらは差し押さえられます。差し押さえとは、裁判所の役人が債務者の財産を取得し、管理することを言います。強制執行と差し押さえは同じような行いとして扱われます。

強制執行の一般的な形式は以下のとおりです。

- 銀行口座、保険金、未収金勘定、給料等の金銭の差し押さえ
- 車、財産目録、所有物品などの有形財産の差し押さえ
- 不動産の抵当権差し押さえ

## 10. 債務者の開示

---

債務者の財産収集手段が全て失敗に終わった場合、判決の執行の為に、債務者の開示により必要な情報を得ることになる可能性があります。

債務及び財産に関する尋問を受ける債務者は、通常、任意に出廷する機会を少なくとも1回与えられます。但し、債務者が協力的でない場合、尋問の為に特定の日を指定した出廷要求の呼出状が債務者宛に送達されることとなります。

皆様には訴訟による紛争解決が必要となる事が起こらないようお祈りいたしますが、万が一、必要となった場合、この記事を読まれた方々には少なくとも訴訟の仕組みに関して基本的な知識があることとなります。

(この記事は参考として一般的な概要を皆様にお伝えすることを目的としたものであり、個々のケースに対する法律上のアドバイスではありません。)